

Frontier+ 2008

～世界企業を目指し、挑む～

個人投資家説明会

2008年6月

伊藤忠商事株式会社

(証券コード: 8001)

1. 伊藤忠商事について



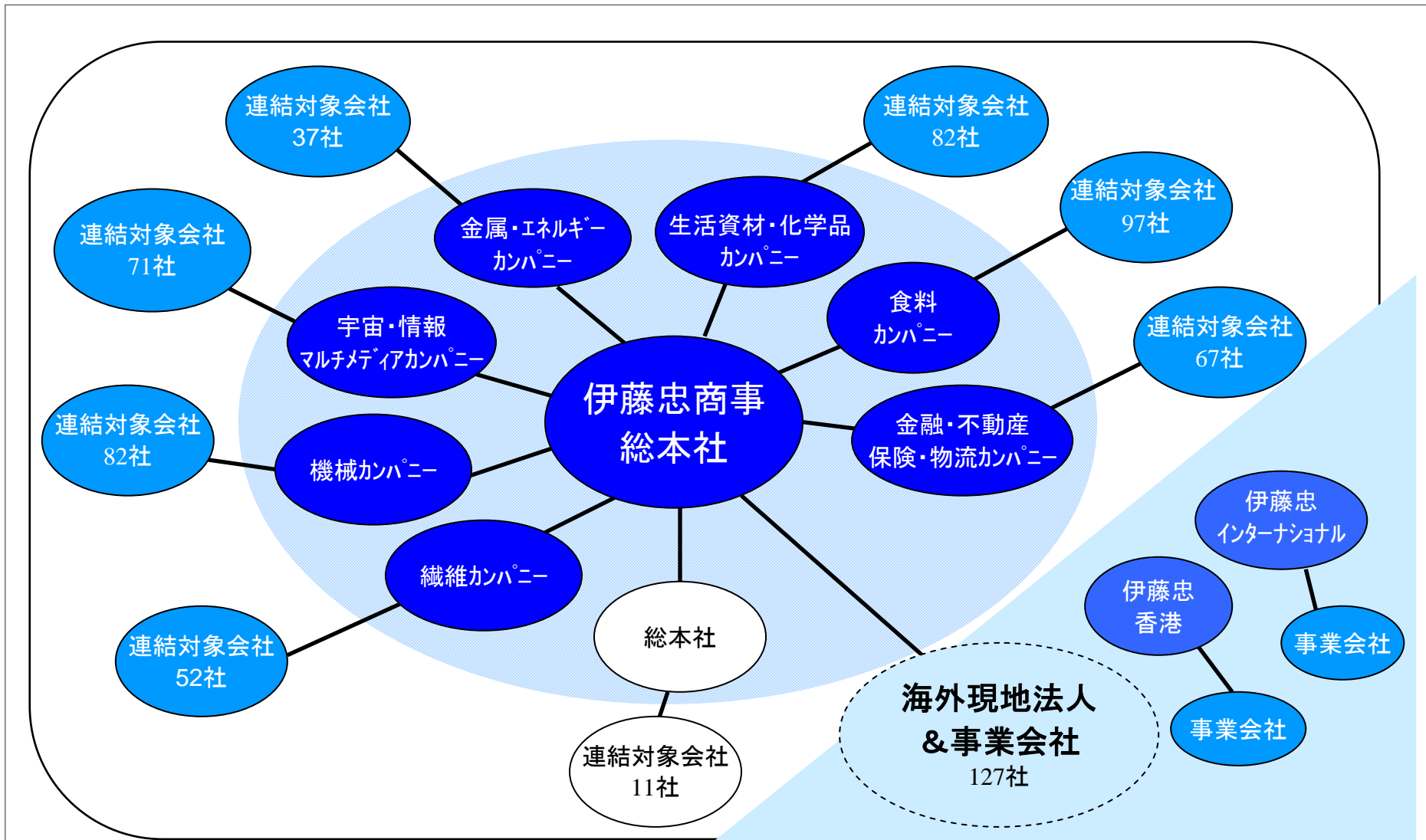
伊藤忠商事株式会社

- | | |
|-----------|-----------------|
| ✓ 創業 | 1858年 |
| ✓ 設立 | 1949年12月1日 |
| ✓ 従業員数 | 4,107人(単体) |
| ✓ 営業所数 | 国内17店 海外139店 |
| ✓ 連結対象会社数 | 626社 |
| ✓ 連結売上高 | 12.4兆円(07年度実績) |
| ✓ 連結純利益 | 2,186億円(07年度実績) |

(※2008年3月31日現在)

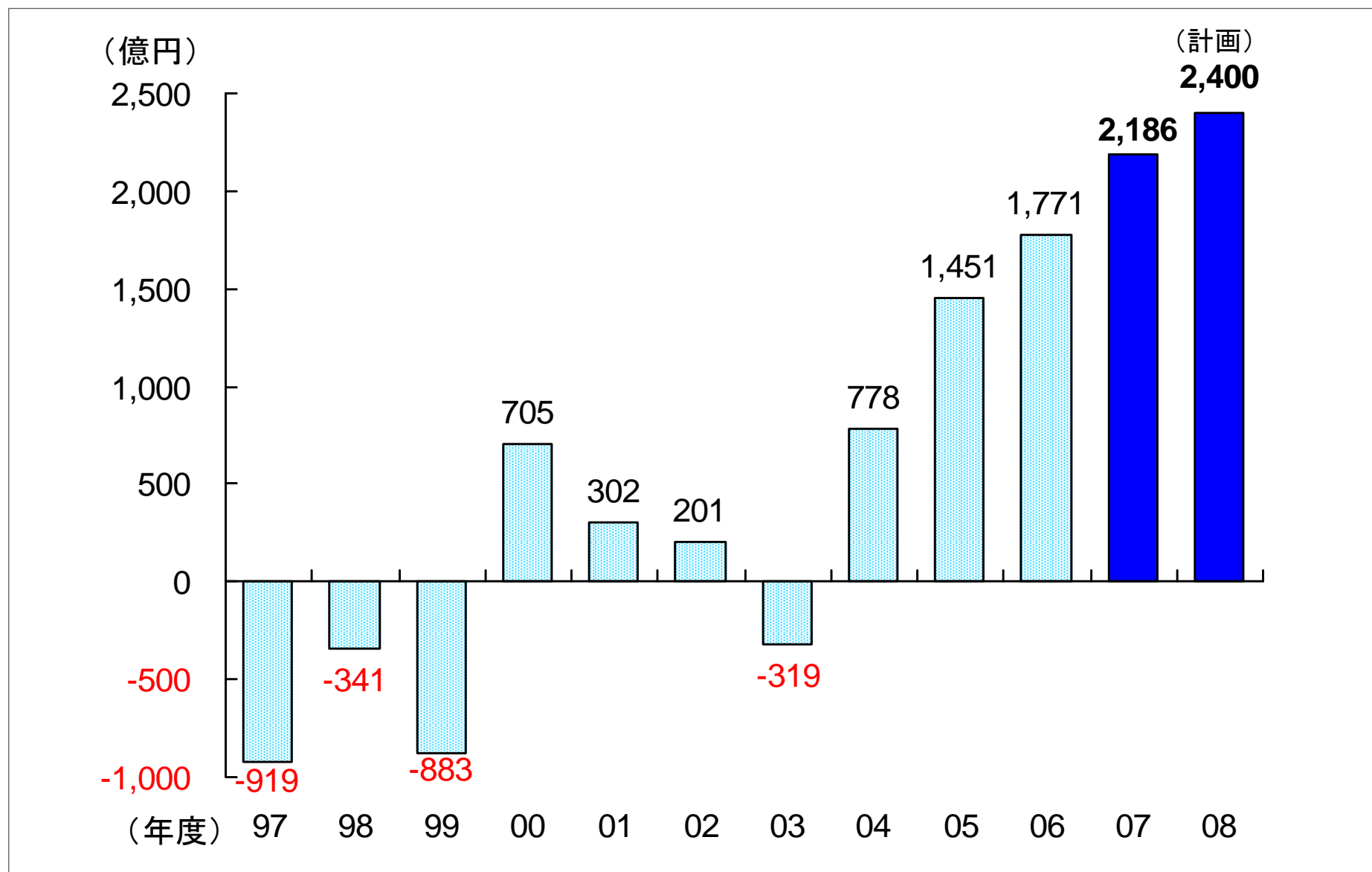


会社組織図

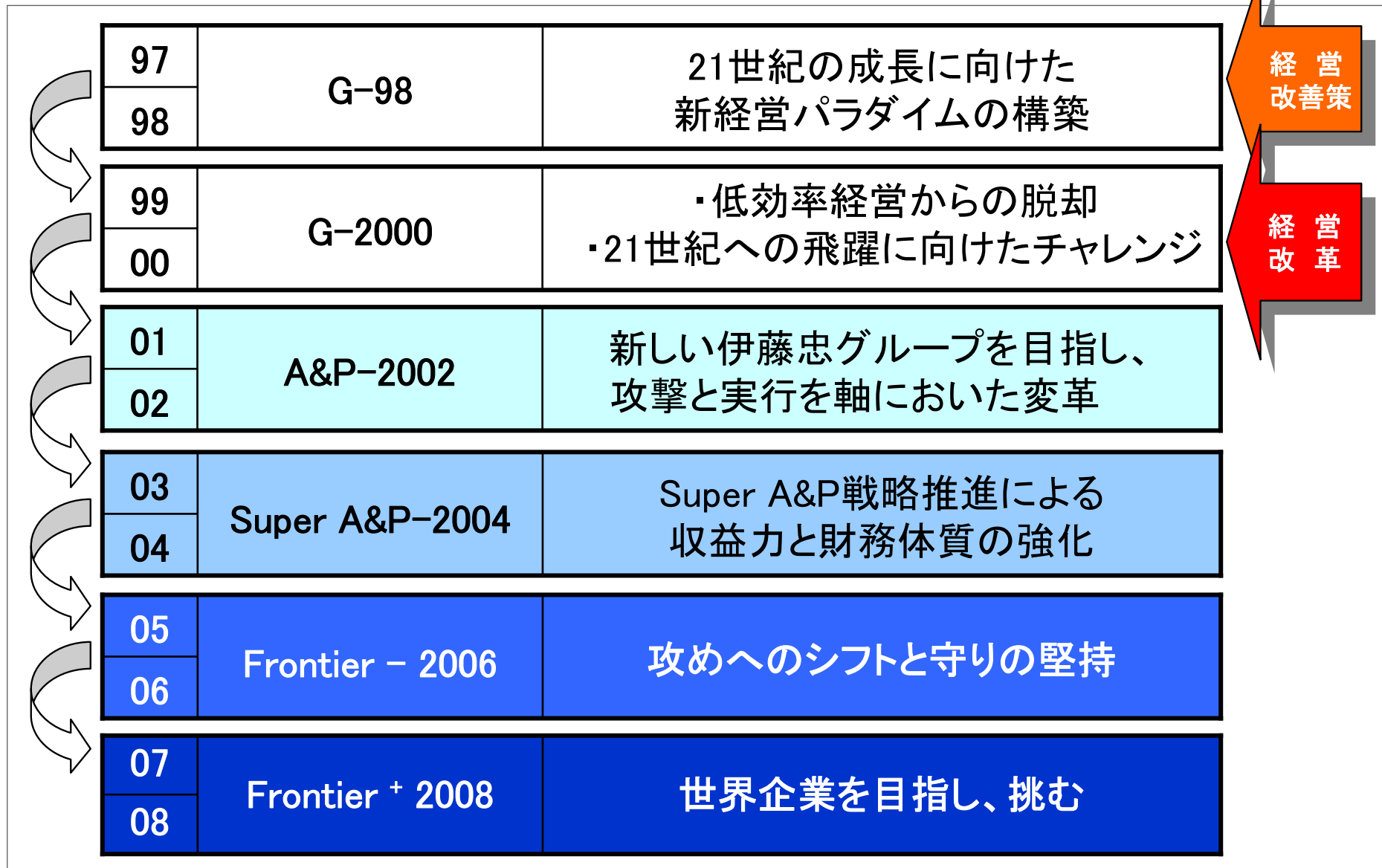


連結対象会社 626社 (2008年3月末現在)

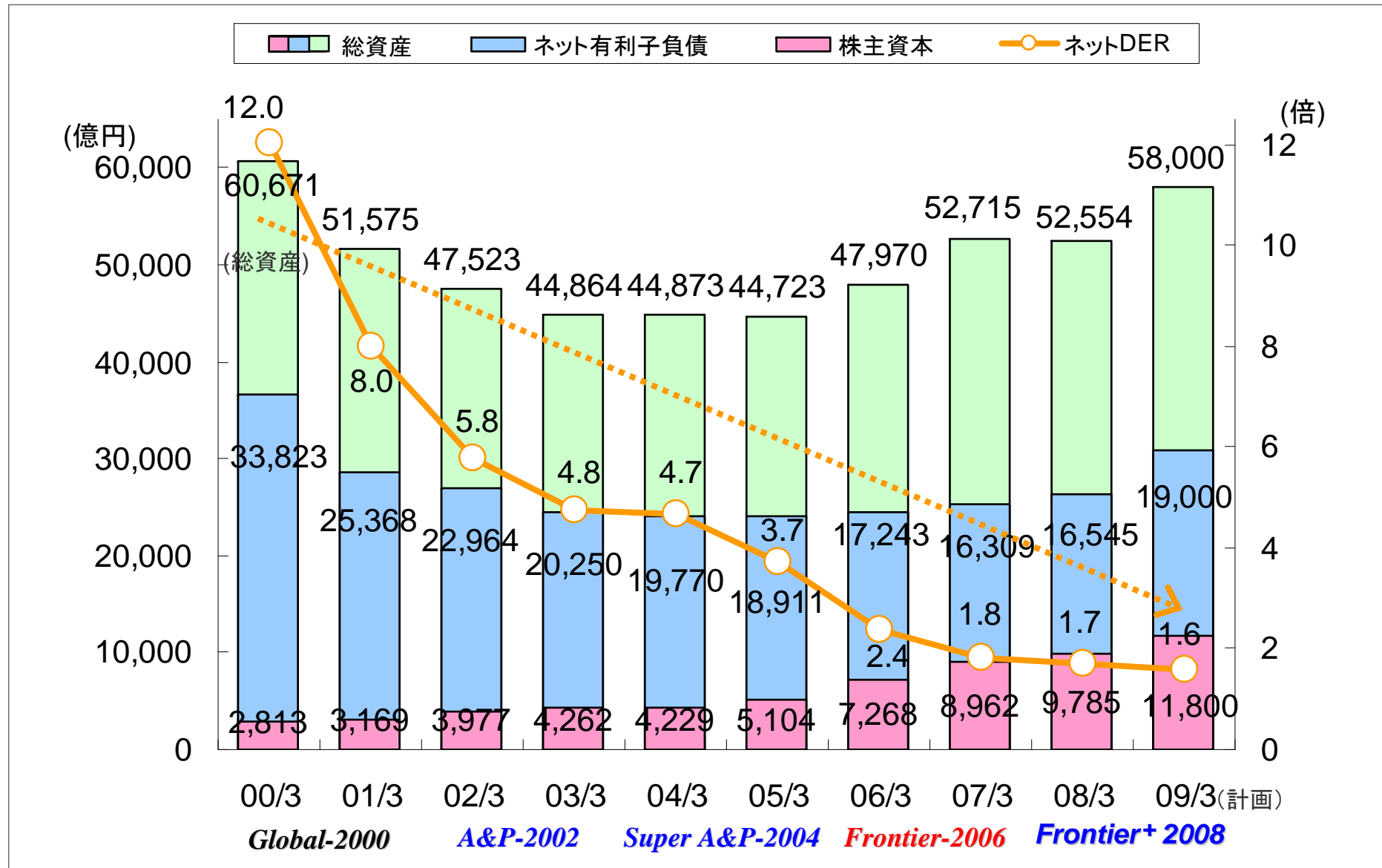
連結純利益推移



過去の中期経営計画の基本思想

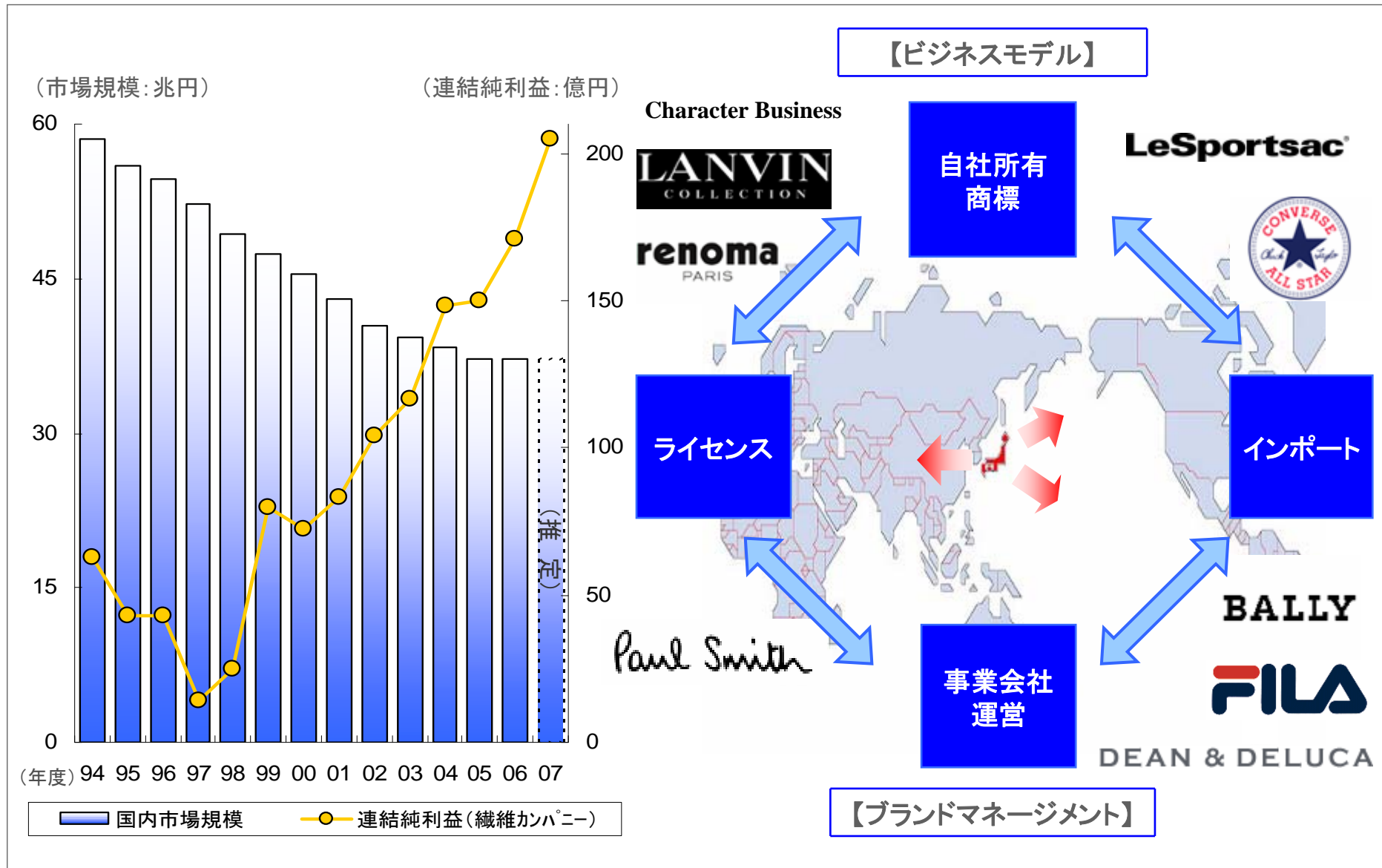


財務体質の改善

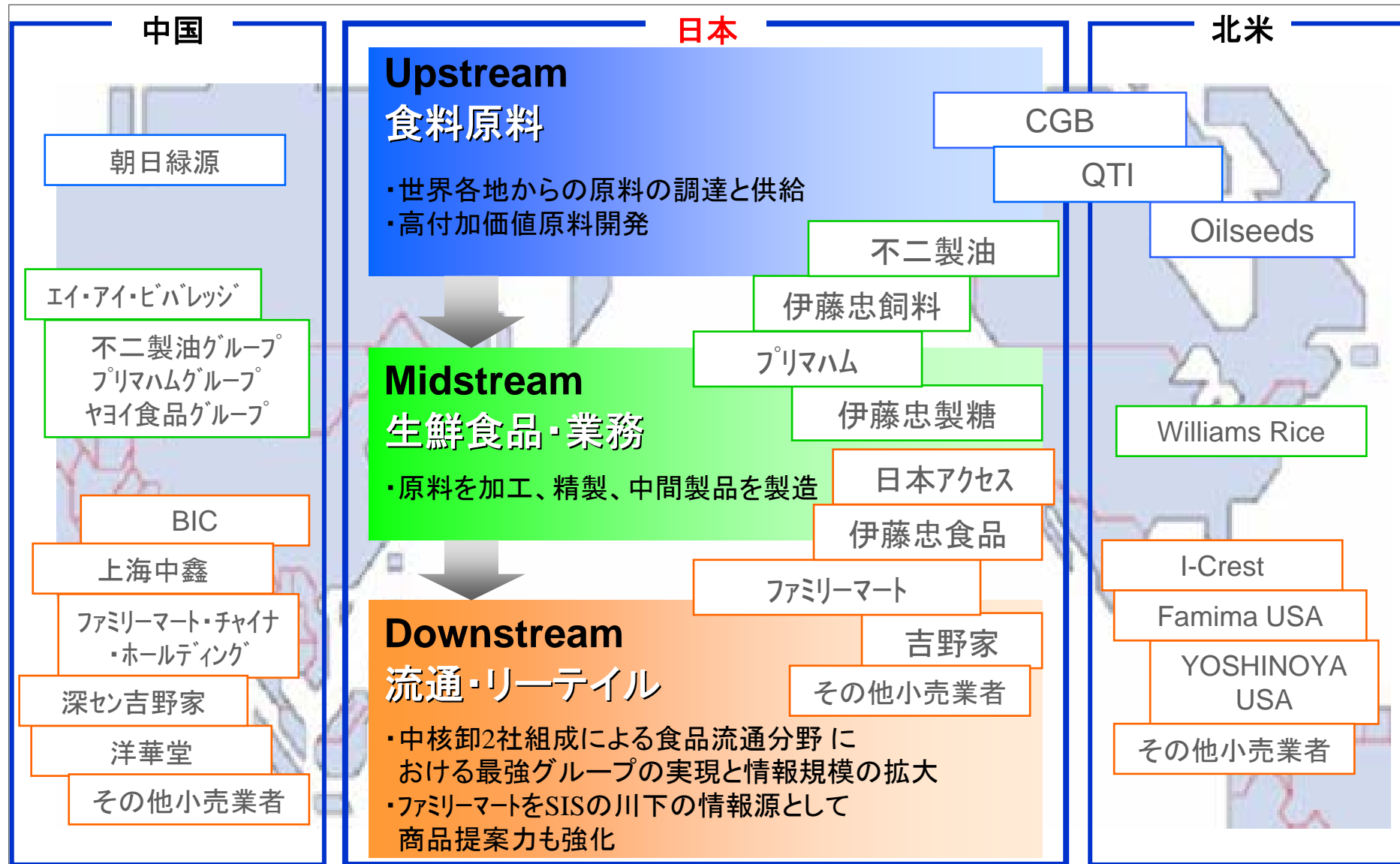


2. 代表的なビジネスモデル

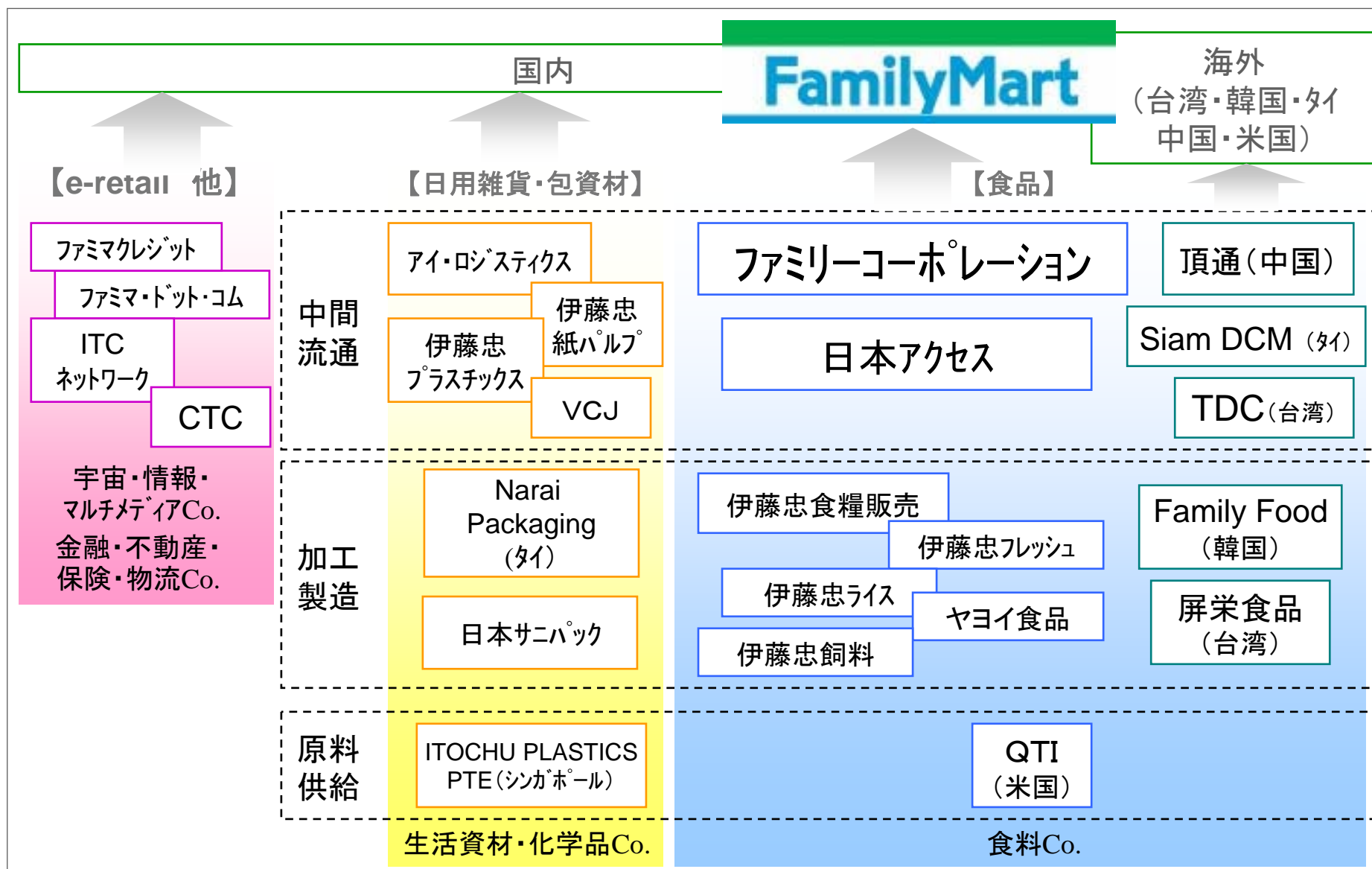
生活消費関連：繊維



生活消費関連：食料



生活消費関連：FMを核としたシナジー



資源・エネルギー関連：資源開発



石油/ガス



LNG



鉄鉱石



石炭



：2007年度新規案件

注：数値は各プロジェクトの総生産量
(単位：T/Y = トン/年，B/D = バレル/日)

英領・北海

原油：54,000 B/D



アゼルバイジャン

原油：790,000 B/D



サハリン I (Phase I)

原油：250,000 B/D

天然ガス：2.0 million T/Y

メキシコ湾

天然ガス：0.6 million T/Y

原油：3,000 B/D

エントラーダ

2009年度より生産開始



アルジェリア

天然ガス：5.4 million T/Y



ナミビア

天然ガスプロジェクト



オマーン

OLNG：7.1million T/Y

QLNG：3.3million T/Y

カタール

ラスラファン：6.6million T/Y



IMEA (ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd.)

鉄鉱石：111 million T/Y

石炭：42 million T/Y

原油：10,000 B/D(ビクトリア)



写真協力：AIOC、BHP Billiton

3. Frontier+ 2008 中期経営計画

Frontier+ 2008

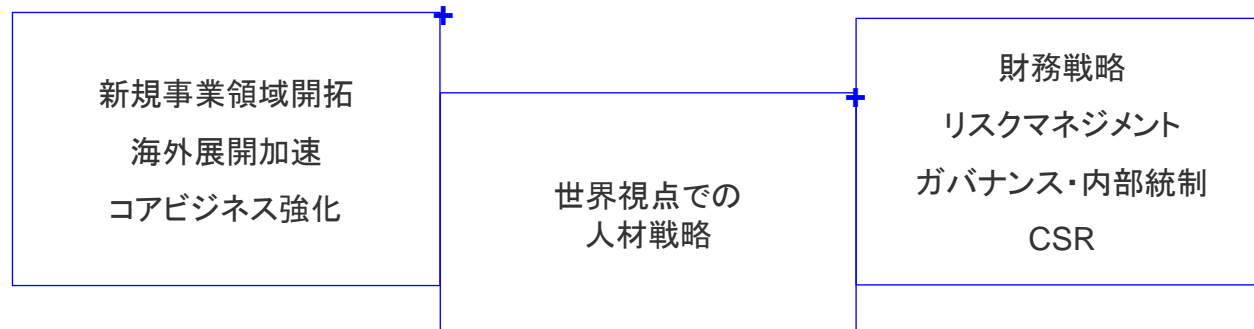
～世界企業を目指し、挑む～

基本方針

Frontier-2006 のコンセプトを受け継ぎ、「攻め」を強めるとともに、「全てのステークホルダーにとって魅力溢れる世界企業」を目指す。

- 【世界視点】 世界で収益を上げる、真のグローバル展開
- 【新たに創る】 変化を捉え、挑み、新たな分野を切り拓く
- 【人材力を磨く】 世界に人材を求め、育て、活かす

重要施策

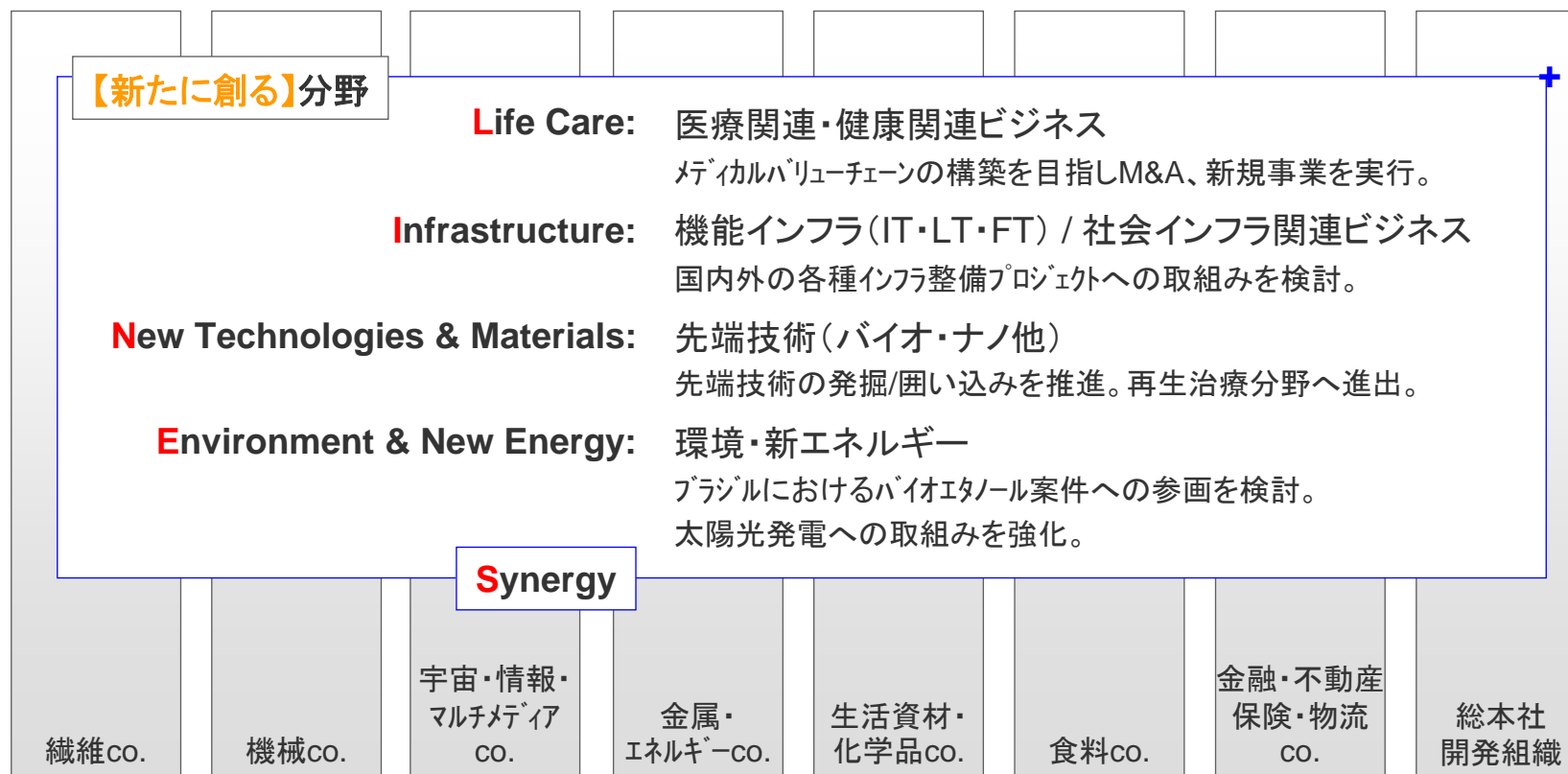


Frontier+ 2008

～世界企業を目指し、挑む～

未来の収益を支える**L-I-N-E-s**

✓2007年度は200億円強の投資をL-I-N-E-sで実行。



【世界視点】

重点地域:

- ・ 北米、中国・アジア

* アジアでの横断型取組みを推進



注力地域:

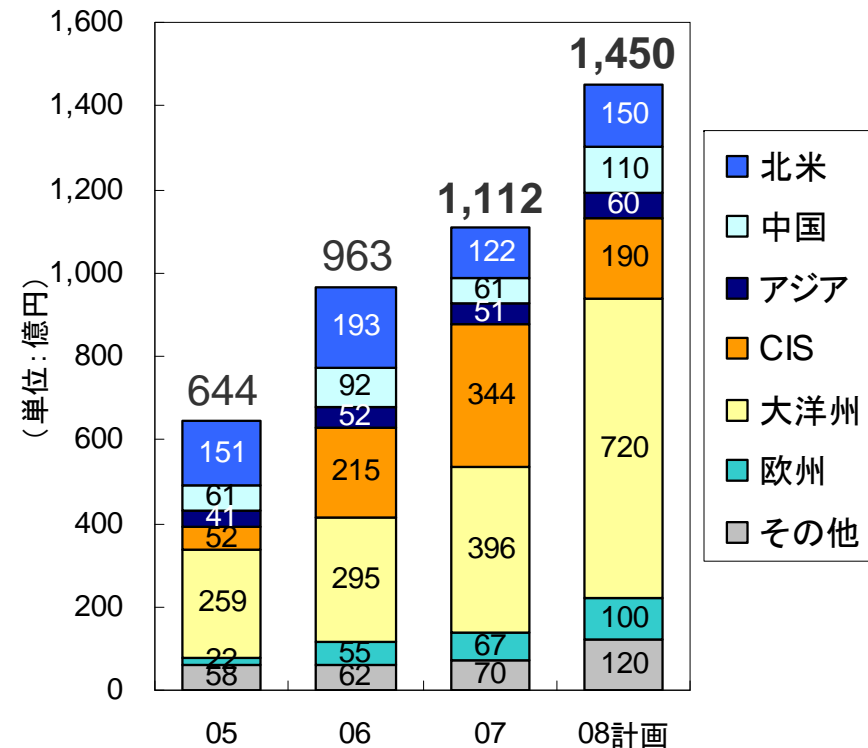
- ・ 豊富な資源を持つ成長国
- ・ 当社グループが強みを持つ国

投資の70%程度を
重点地域を中心とする
海外で実行

世界人材を育成・登用

海外事業収益*の拡大

✓ 2007年度の海外事業収益は主にはCIS・大洋州の増加により、前期比+149億円の1,112億円。



*海外事業収益=海外現地法人・支店 + 海外事業 (実質海外事業含む)

Frontier+ 2008 投資計画 及び 見通し

- ✓ **Frontier+ 2008** 期間中(2年間)に5,000億円(グロス) の投資を予定。
- ✓ 2007年度の実績は約2,500億円(グロス)。
- ✓ 2008年度は約2,500億円(グロス)を予定。

2007年度主要投資案件

分野	投資額(グロス)	主要投資案件
生活消費関連	約500億円	TV通販会社への資本参加、中食関連会社株式取得、北米床材ディストリビューター買収 等
資源エネルギー関連	約900億円	メキシコ湾・豪州における石油・ガス権益買収、豪州鉄鉱石事業拡大プロジェクトへの資金投入 等
その他の分野	約1,100億円	オリエントコーポレーション優先株式取得、太陽光発電事業に関わる新規投資、追加出資 等

Frontier+2008定量計画



2007年度実績及び2008年度計画

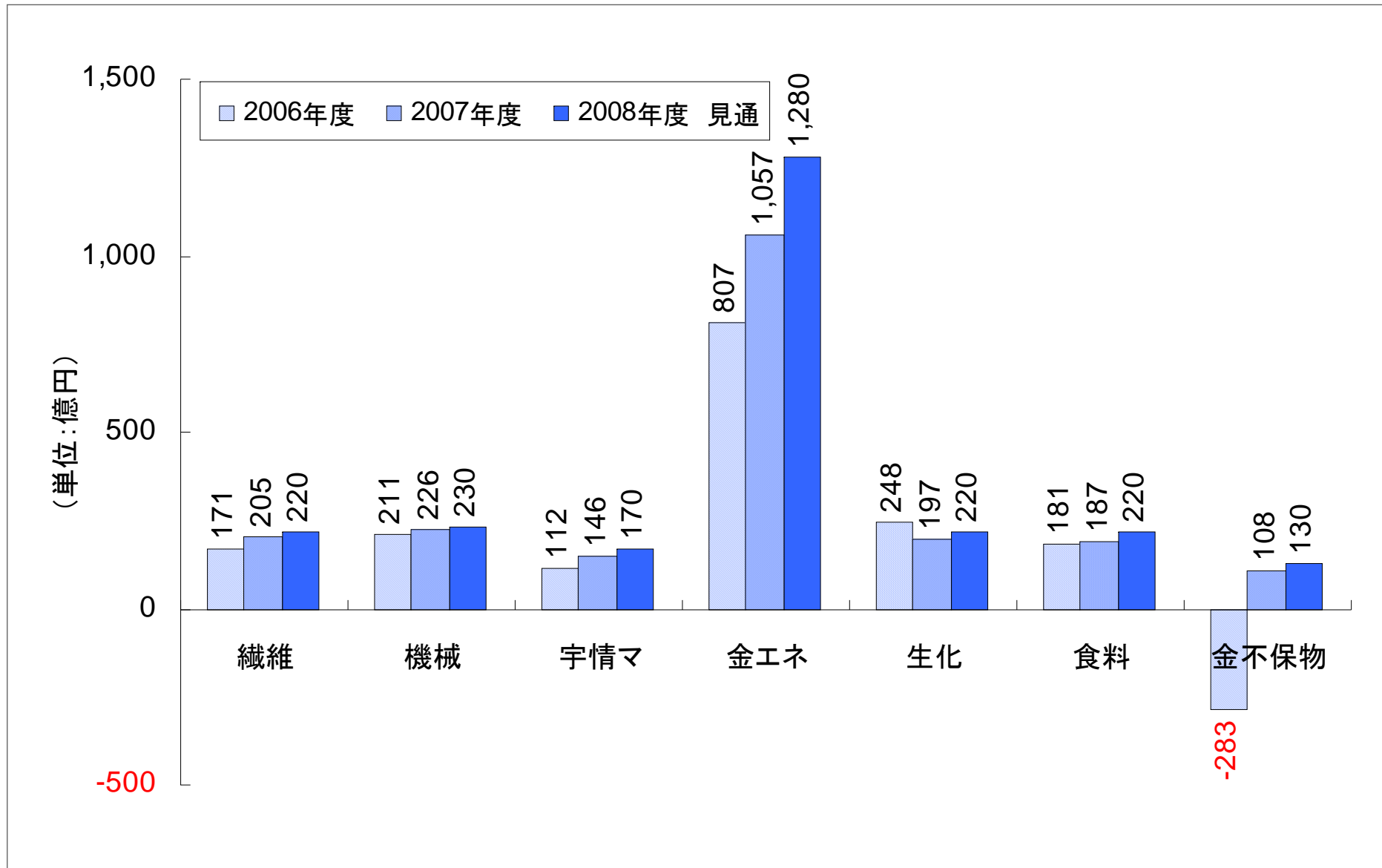
	2007年度(実績)	2008年度(計画)
連結純利益	2,186	2,400
連結総資産	52,554	58,000
ネットDER	1.7倍	1.6倍

Frontier+2008 当初計画

	2007年度	2008年度
連結純利益	2,100	2,100
連結総資産	58,000	63,000
ネットDER	1.7倍	1.7倍以下

(※単位:億円)

セグメント別純利益

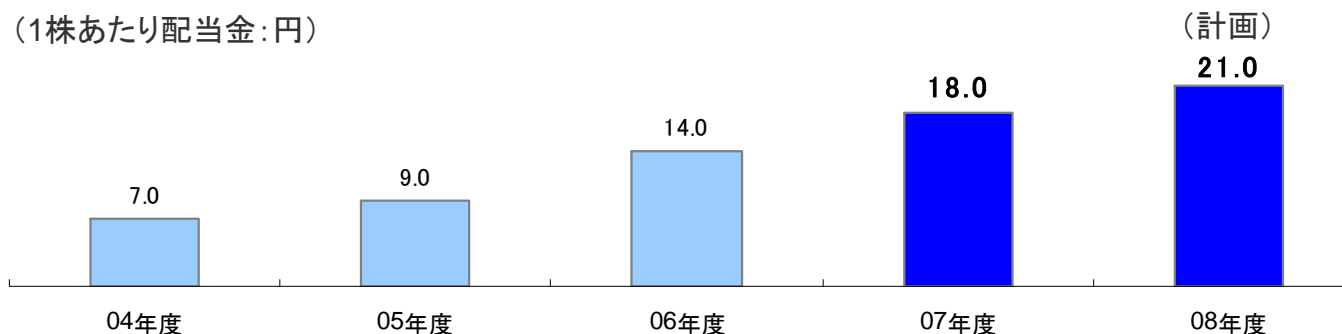


配当の基本方針

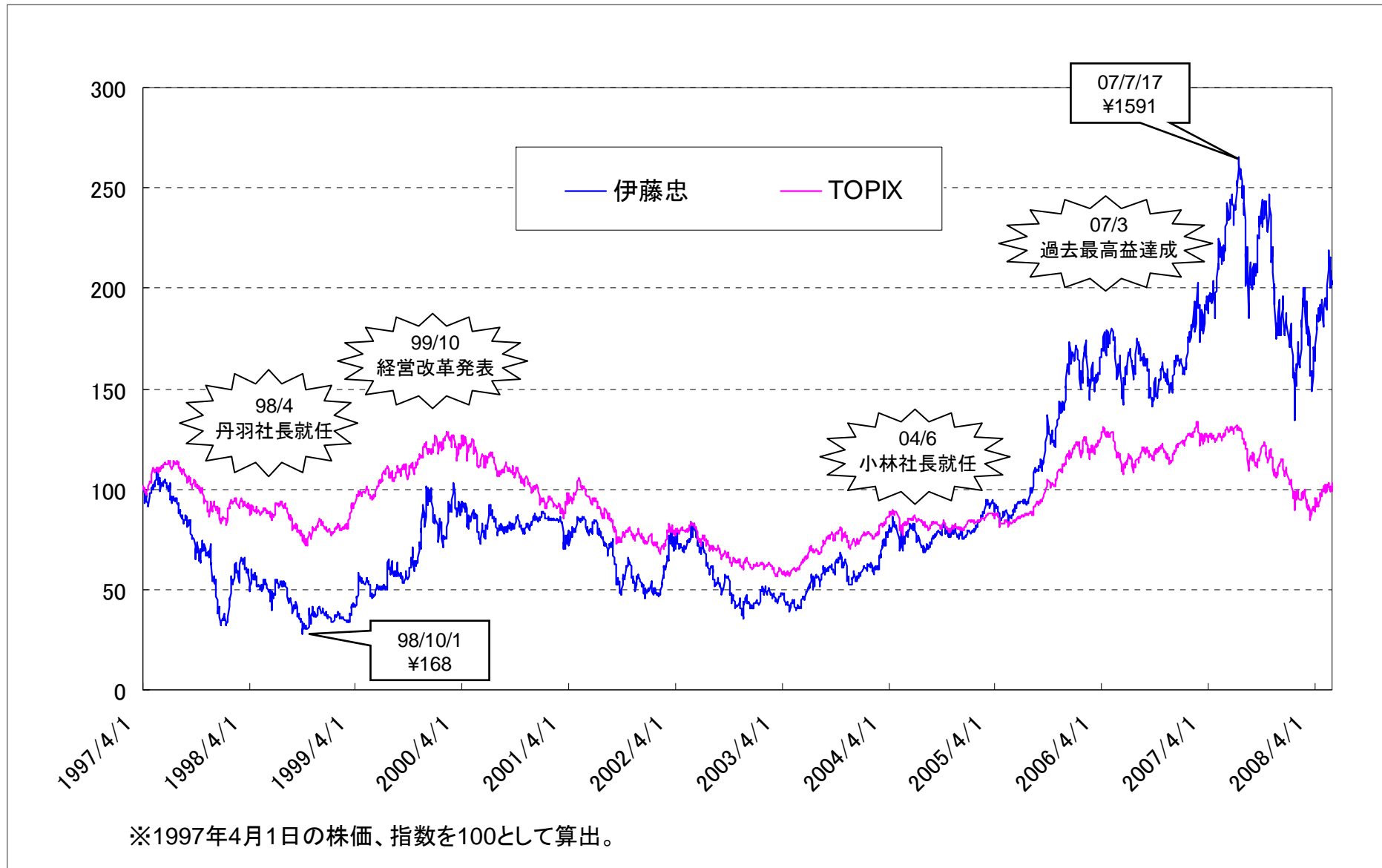
当社は、成長戦略推進に向けた内部留保による株主資本の充実、会社競争力の維持・強化を図るとともに、株主配当金につきましては、業績も勘案のうえ、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。**Frontier+2008** 期間においては、単体株主資本の充実も図りつつ、株主配当額を段階的に引上げ、連結配当性向の向上を目指すこととしており、2008年度配当についても、この方針を継続することと致します。

2007年度及び2008年の利益配分について

2007年度の利益配当金につきましては、前期実績より4円増配の18円(内、中間配当金8.5円は実行済み)とする予定です。2008年度における1株当たり年間配当金は、更に3円増配の21円を予定しております。



株価推移



見通しに関する注意事項

本資料に記載されている伊藤忠商事の計画・戦略・見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な期待・見積り・予想に基づいています。これらの期待・見積り・予想は、経済情勢の変化・為替レートの変動・競争環境の変化・係争中及び将来の訴訟の結果・調達資金や金融商品・財源の継続的な有用性など多くの潜在的リスク・不確実な要素・仮定の影響を受けますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、伊藤忠商事は新しい情報・将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

※本資料の一部あるいは全体の複製および無断転載を禁じます。